

分娩取り扱い終了のお知らせ

当院は昭和38年に開業して以来60年の長きにわたって分娩を取り扱い、数多くの「命」が誕生いたしました。これもひとえに皆様のご支援とご厚情があったからこそと感謝申し上げます。

このたび、諸般の事情により令和5年12月末をもって、入院・分娩の取り扱いを中止することといたしました。

当院での分娩を希望されている皆様に多大なるご迷惑をおかけすることとなり、心よりお詫びを申し上げます。

出産予定日が令和5年12月までで、すでに分娩予約されている患者さまにつきましては、従来どおり責任をもって分娩・産褥まで管理させていただきます。

出産予定日が令和6年1月以降の患者さまには、ご意向をお伺いしたうえで、近隣の総合病院や産科クリニックへご紹介させていただくという対応をとらせていただきます。

また、里帰り出産や総合病院での出産をお考えの患者さまには、妊娠33週頃までの妊婦健診を令和6年1月以降も引き続き行ってまいりますのでどうぞご安心ください。

外来診療および日帰り手術（流産手術、ポリープ切除などの婦人科小手術等）は引き続き行います。今後は婦人科健診、妊婦健診、更年期診療、不妊治療、ピル処方、子宮頸がん予防ワクチン接種など、一般産婦人科診療を今まで以上に力を入れて取り組んでいく所存でございます。

これまで当院を信頼していただき、通院してくださいました皆様には誠に申し訳なく、重ねてお詫び申し上げます。

今後の当院の診療に何卒ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。

令和5年3月吉日
森産婦人科医院院長 森 治彦